

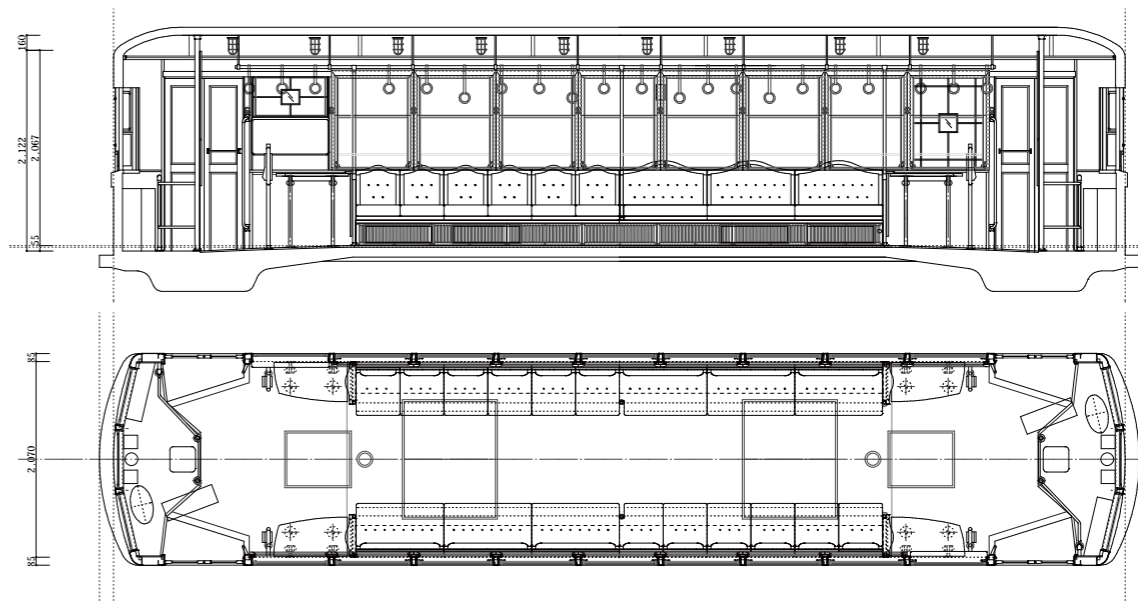
310号リニューアル車両

みなと

MINATO



「みなと」主要諸元



- 自重/15.7t
- 定員/46名(座24、立22)
- 製造/昭和29年1月(日立製作所)
- 寸法/長さ……11000mm
- 幅……2260mm
- 高……3600mm

「みなと」の運行情報

お手持ちのスマートフォン、パソコンで運行情報(現在地・系統・行き先)を確認できます。バリアフリーに対応した超低床車両の運行情報を提供している「ドコネ」サービスで情報発信しています。



パソコン
www.otter.jp/naga-den/top.html
 スマートフォン
 ◀左記「QRコード」にてアクセス

長崎の風景と一体化する路面電車です。

長崎市の特徴的な公共交通機関である路面電車は、市民や観光客の重要な足として100年以上の歴史があります。今後はさらに路面電車自体に付加価値を付けて魅力を向上させるため、310号のリニューアルを実施しました。乗車している間は全ての窓枠に施された額縁で切り取られた車窓を鑑賞するかのような時間を過ごし、外装についても長崎の市街地を颯爽と走る様子を楽しめる車両に改装されています。車両愛称の「みなと」は、長崎市民が生まれ育つ母港としての長崎、また来訪者を優しく迎え入れる港町長崎の風景と一体化する路面電車として命名されています。



デザインは水戸岡鋭治氏が担当

改装については鉄道車両デザインの第一人者である水戸岡鋭治氏が担当しました。同氏がデザインした車両は鉄道車両デザインに多大な影響を与え、鉄道車両の利用目的を「単なる移動手段」から「その車両自体を楽しむこと」へと昇華させることに成功しています。

デザイナー略歴

水戸岡鋭治(みとおか えいじ)1947年 岡山市生まれ
(株)ドーンデザイン研究所 代表取締役

代表作

JR九州	特急「ゆふいんの森」、九州新幹線「800系」 クルーズトレイン「ななつ星in九州」 JRKYUSHU SWEET TRAIN「或る列車」
岡山電気軌道	「MOMO」・「KURO」
肥薩おれんじ鉄道	「おれんじ食堂」
熊本市交通局	「COCORO」

○上記以外にも鉄道車両・船舶・建築物等を多く手掛け多数の受賞歴。

